

MCC 細胞株を用いた創薬、医薬品開発研究

研究目的およびその内容

本研究は、創薬、医薬品開発を目的として、宮城県立がんセンターにて収集したヒト癌組織より樹立された細胞株を用い、病態モデルの作製、シーズ探索、バイオマーカー探索、医薬品およびその候補品の評価等を行います。本研究を行うにあたり、細胞よりゲノムデータを取得し解析を行うことがあります。本研究で取得されたデータの一部は、データベース化され、他の研究で得られたデータとともに解析に用いられます。

研究実施期間

本研究の終了時期は決まっていません。

研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、宮城県立がんセンターが、2014年から2017年の間に研究利用の同意を取得し樹立された細胞株及び、RNA等の細胞抽出液を用いて研究を行います。

本研究における試料・情報提供の範囲、公開方法

本研究では、解析の一部を別表1の委託先リストにある委託先に委託し研究を行います。そのため細胞抽出液などの試料を共同研究先、委託先に提供します。本研究の結果は、国内及び海外にある中外製薬関連会社の間で共有されます。また本研究の成果は、個人を特定できないようデータを加工した後、学会、論文等で公開します。

研究統括責任者

研究本部長

井川智之

2025年6月27日 一部改訂

別表1 委託先リスト

株式会社鎌倉テクノサイエンス	株式会社中外医科学研究所
株式会社テクノプロ テクノプロ・R&D 社	株式会社パソロジー研究所
株式会社未来創薬研究所	公益財団法人実験動物中央研究所
タカラバイオ株式会社	Chugai Pharmabody Research Pte. Ltd.

2020年5月14日現在